

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-308135
(P2000-308135A)

(43) 公開日 平成12年11月2日 (2000.11.2)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーマコード(参考)

H 0 4 Q 7/38

H 0 4 B 7/26

1 0 9 H 5 K 0 6 7

1 0 9 M

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号

特願平11-111596

(22) 出願日

平成11年4月20日 (1999.4.20)

(71) 出願人 000003104

東洋通信機株式会社

神奈川県高座郡寒川町小谷2丁目1番1号

(72) 発明者 宮崎 義実

神奈川県高座郡寒川町小谷2丁目1番1号

東洋通信機株式会社内

Fターム(参考) 5K067 AA14 AA21 AA41 AA44 BB02

BB21 DD01 DD34 DD43 DD46

DD51 EE04 EE10 GG01 GG11

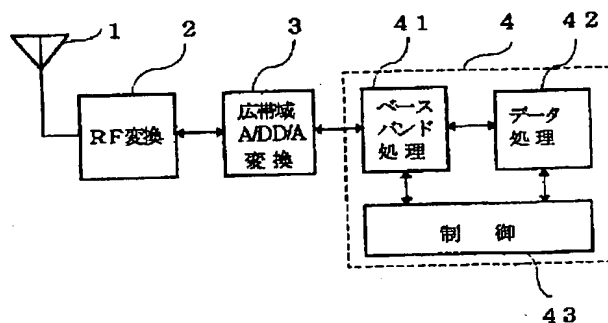
HH22 HH23 JJ13 JJ22

(54) 【発明の名称】 移動無線端末

(57) 【要約】

【課題】一つの端末で、すばやく複数の異なった移動通信システム間でネットワークを切り替えながら通信できる移動無線端末を提供する。

【解決手段】ソフトウェア技術を用い、ソフトウェアをベースバンド処理部5、ダウンロード制御部6、通信制御部6で構成し、レイヤ3呼制御「ユーザ情報」メッセージを介してソフトウェアダウンロードを行うようにする。



を示す構成概要図。

【図3】図2の通信制御部の構成概要図。

【図4】本発明に係るソフトウェアのダウンロードの概略を示すシーケンス図。

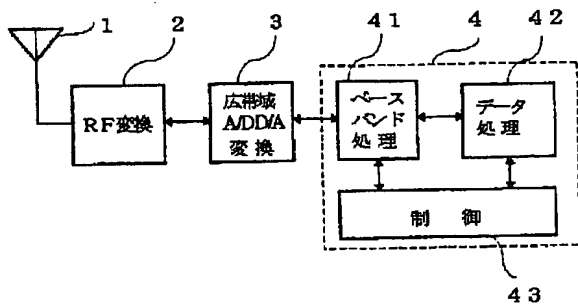
【図5】本発明に係るソフトウェアのダウンロードの詳細を示すシーケンス図。

【図6】通信時及び待ち受け時のチャンネル切り替え方法を示すフローチャート図。

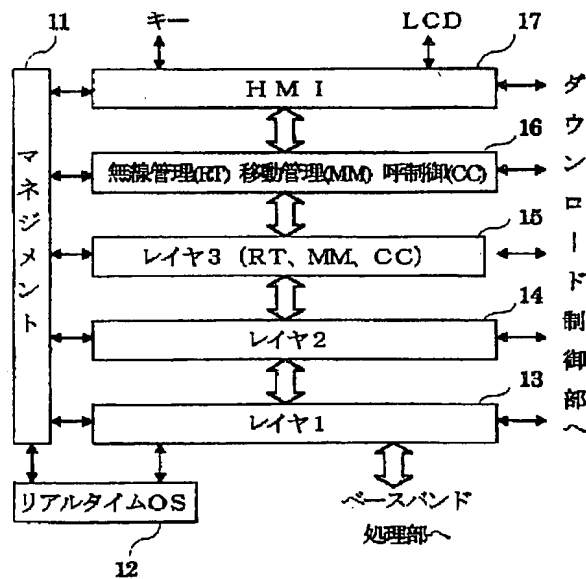
【図7】電源投入時のとまり木チャンネルスキャン動作を示すフローチャート図。

【図8】本発明に係る電源投入時のシステム決定動作を示すフローチャート図。

【図1】



【図3】



【符号の説明】

1・・・アンテナ、2・・・RF変換部、3・・・広帯域A/D-D/A変換部、4・・・ソフトウェア処理部、

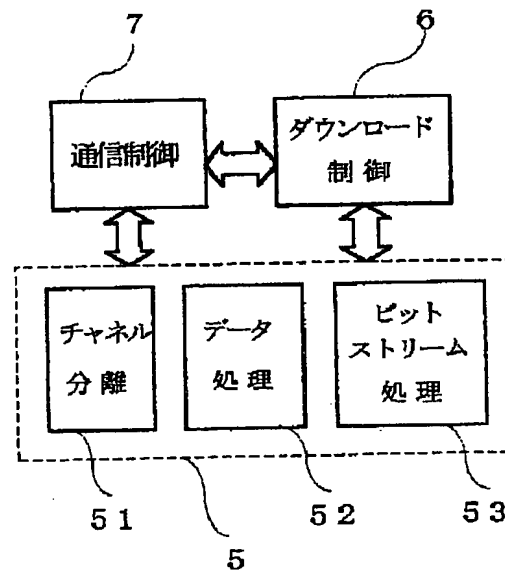
5・・・ベースバンド処理部、6・・・ダウンロード制御部、7・・・通信制御部、11・・・マネジメント部、

12・・・リアルタイムOS部、13・・・レイヤ1部、14・・・レイヤ2部、15・・・レイヤ3部、16・・・高次レイヤ部(RT、MM、CC)、

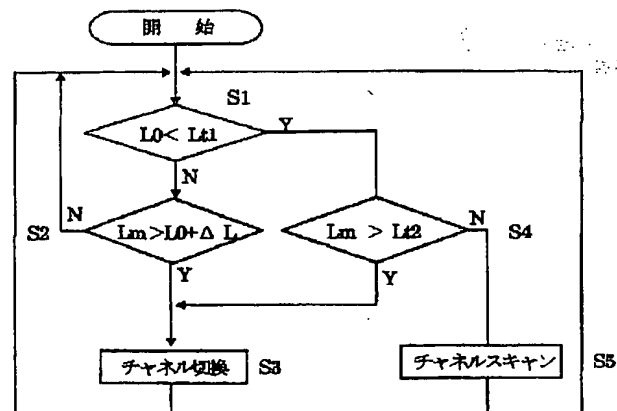
17・・・高次レイヤ部(HMI)、41・・・無線ベースバンド処理部、42・・・データ処理部、43・・・制御部、

51・・・チャンネル分離処理、52・・・変調復調処理、53・・・ビットストリーム処理

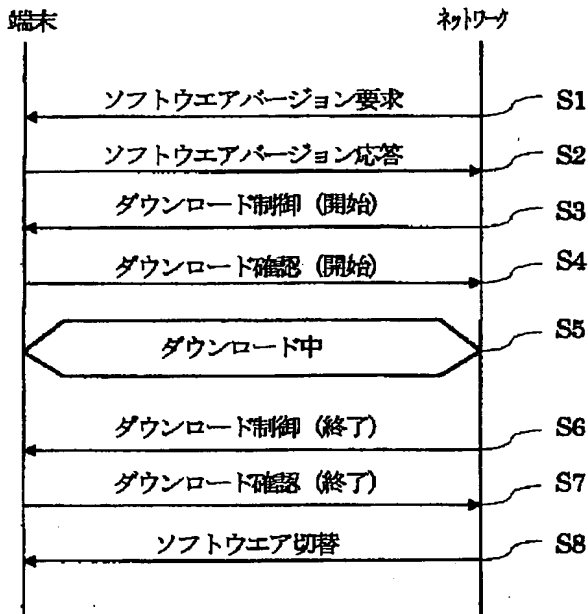
【図2】



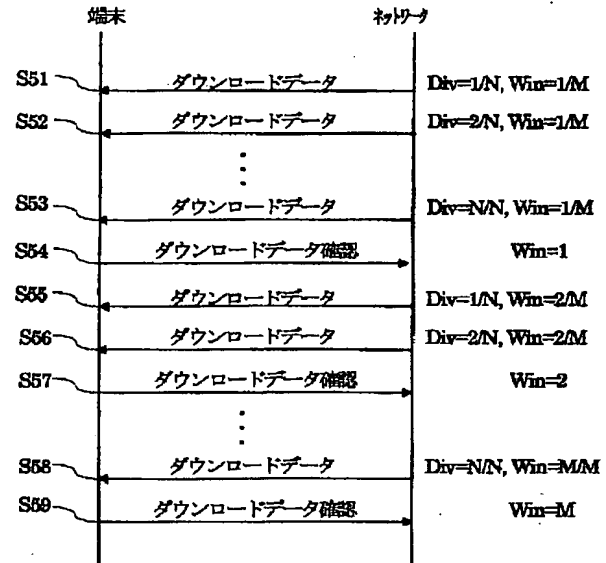
【図6】



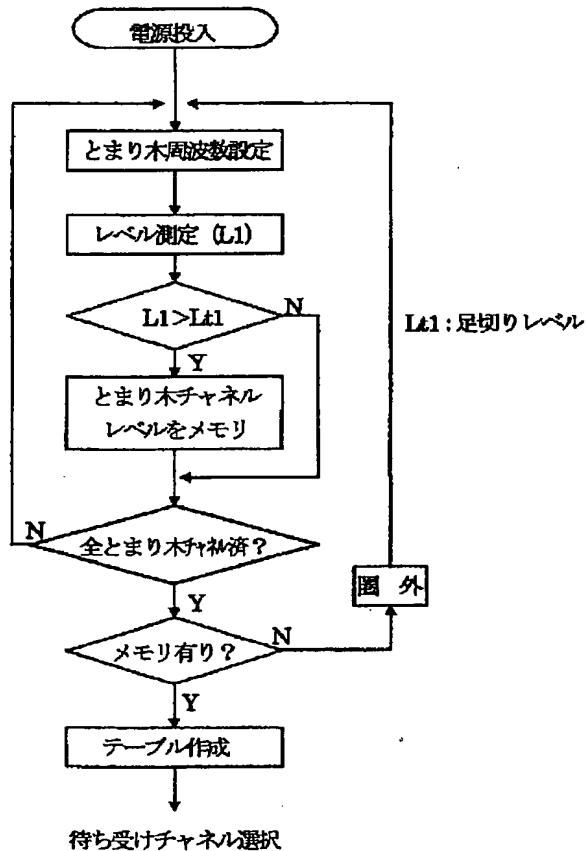
【図 4】



【図 5】



【図 7】



【図 8】

